

副支部長あいさつ

平素より岩沼支部活動にご理解とご支援いただきまして厚く御礼申し上げます。

今年度、やっとコロナ禍が落ち着いてきたと思いましたが、また流行となり今年度も活動がままならない状況となりました。そんな中でも企画しておりました「看護管理者ネットワーク会議（つながりカフェ）」を開催することができ、「満足・やや満足96%」と大変好評いただきました。それぞれの医療機関で制限される中で他施設ではどのようにコロナ禍を乗り切っているのか、限られた時間ではありましたが情報交換ができて大変有意義な時間となりました。また、勉強会「職場内接遇（1月22日開催）」が直前で予定変更とならざる負えなくなり、参加を希望されていた皆様には大変申し訳ございませんでした。ご協力頂きました総合南東北病院様、そして講師の木島 上先生には開催方法の変更に対応頂きましてありがとうございます。私自身、木島先生の講義は何度か受講させて頂いておりますが、忘れていたことを思い出させてくださる内容で気持ちを新たにすることができ感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度も活動が制限される中、開催できた企画もありコロナ禍が続く中でも新しい取り組みができた1年となりました。コロナ禍でも柔軟に「新しい発信の方法」を取り入れ、皆様と一緒に取り組んで参りたいと思いますので今後ともよろしくお願いいたします。



国立病院機構 宮城病院 精神医療センター
山内 早苗 中鉢 亘

令和3年度 岩沼支部の活動紹介

ラジオまちの保健室

令和3年12月24日（金）、地元コミュニティラジオ局「FM岩沼」に出演しました。

今回はスズキ病院附属助産学校のご協力を頂き、あこがれの助産師を目指し奮闘中の学生へのインタビューを行いました。これから助産師を目指す方に届いていただければと思い出演してきました。

岩沼支部管内では助産師を育成し、毎年全国に送り出していることも発信する機会になりました。

昨年に続き2度目の出演でしたが、今後も有益な情報を視聴者の皆さんにお届けできていければと思っています。



看護管理者ネットワーク会議

『第二回 つながりカフェ』



令和3年11月6日に宮城県看護協会の石井幹子会長を講師に迎え、「看護職へのエール並びに看護職連携について」と題した講演をいただきました。講演後は計34名の参加者及び石井会長にも参加いただき、「岩沼地区でできる看護職連携」についての意見交換会を行いました。



参加者のアンケートから

- ・顔を見ながら各施設の現状や管理者の話を聞くことができ、とても有意義でした。
- ・石井会長の講演内容が分かりやすく、看護職連携を意識して意見交換ができました。
- ・各施設や管理者の方とのつながりの必要性を感じることができました。

一般講演会開催

令和4年1月22日（土）、インターサージ・ホスピタリティ開発事務所ホスピタリティ開発トレーナーの木島 上先生を講師に迎え、「職場内接遇～職場内のコミュニケーションを円滑に保つために～」をテーマにご講演を頂きました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、会場となった総合南東北病院の参加者のみ参集し、外部参加者はZOOMを用いたオンライン形式での参加となりました。

「ホスピタリティとは、相手に誠実な関心を持ち、ありのままに受け容れて尊重し、役に立とうとする姿勢」。相手を受け容れるとともに、自分自身をも受け容れることの大切さを学ぶことができました。今後にとっても役立つ内容で、参加して頂いた皆さんに大変好評でした。

令和4年度 宮城県看護協会岩沼支部通常総会 についてのお知らせ

令和4年度の通常総会は、感染症対策として、新旧役員のみ参加とし、昨年に引き続き交流会も行いません。紙面上での開催とし、令和4年度の議案・役員承認等も紙面での承認とします。

承認された内容に関しては、宮城県看護協会岩沼支部のホームページに掲載予定ですので、そちらでご確認下さいますようお願い致します。

会員の皆様には大変ご迷惑おかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。

